



共立女子大学・短期大学 学修行動調査（卒業時アンケート）実施結果

1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 各年 3 月 1 日～3 月 15 日

※2019 年度は、新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大の状況を鑑みた学位記授与式の中止に伴い、
3 月 31 日まで延長して実施

実施方法 学内ポータルサイトを利用した Web アンケート

2. 設問項目

- ・ディプロマ・ポリシー自己評価
- ・社会人基礎力の自己評価
- ・意欲的に取り組んできた活動
- ・各種満足度に関する設問
- ・授業時間外の学修時間に関する設問
- ・相談できる関係の人に関する設問
- ・1 週間あたりの学修行動に関する設問
- ・就職・キャリアに関する設問
- ・本学の総合満足度

※2019 年度の調査より、設問内容を見直しました。継続して調査している設問は 3 年分を掲載し、2019 年度に変更
あるいは新規となる設問は単年度の結果を掲載します。

3. 回答率

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
対象人数	1,347	1,414	1,392
回答人数	574	875	1,213
回答率	42.6%	61.9%	87.1%

4. 回答結果

ディプロマ・ポリシー自己評価

本学では、入学定員を持つ学部・科・専攻単位でディプロマ・ポリシーを定めおり、「知識・理解」「技能」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」の4観点で整理している。（本学のディプロマ・ポリシーはホームページよりご確認ください。）結果は、学部・科により多少の差はあるが、多くの学部・科、並びに、観点で90%以上の卒業生が「十分に身に付けている」「まあまあ身に付けている」という自己評価であった。

Q.あなたはこの4年間（短大生は2年間）でディプロマ・ポリシーに掲げられた能力をどの程度身に付けましたか。

2019年度

家政学部被服学科	十分に身に付けている	まあまあ身に付けている	あまり身に付けていない	全く身に付けていない
知識・理解	33%	64%	3%	0%
技能	27%	69%	4%	0%
思考・判断・表現	46%	51%	3%	0%
関心・意欲・態度	52%	46%	2%	0%

家政学部食物栄養学科 食物学専攻	十分に身に付けている	まあまあ身に付けている	あまり身に付けていない	全く身に付けていない
知識・理解	23%	77%	0%	0%
技能①	20%	69%	11%	0%
技能②	34%	62%	3%	0%
思考・判断・表現	30%	66%	5%	0%
関心・意欲・態度	31%	64%	5%	0%

家政学部食物栄養学科 管理栄養士専攻	十分に身に付けている	まあまあ身に付けている	あまり身に付けていない	全く身に付けていない
知識・理解	39%	57%	5%	0%
技能①	41%	59%	0%	0%
技能②	43%	50%	7%	0%
思考・判断・表現	43%	50%	7%	0%
関心・意欲・態度	41%	55%	5%	0%

家政学部建築・デザイン学科	十分に身に付けている	まあまあ身に付けている	あまり身に付けていない	全く身に付けていない
知識・理解	29%	61%	8%	2%
技能①	22%	55%	16%	7%
技能②	27%	53%	16%	4%
思考・判断・表現	26%	62%	12%	0%
関心・意欲・態度	39%	53%	8%	0%

家政学部児童学科	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解	44%	55%	1%	0%
技能①	28%	70%	2%	0%
技能②	27%	69%	4%	0%
思考・判断・表現	24%	71%	5%	0%
関心・意欲・態度	47%	51%	2%	0%

文芸学部	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解	30%	64%	5%	1%
技能	17%	66%	16%	1%
思考・判断・表現	28%	64%	7%	0%
関心・意欲・態度	35%	59%	6%	0%

国際学部	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解	18%	76%	6%	0%
技能	17%	66%	17%	1%
思考・判断・表現	30%	64%	7%	0%
関心・意欲・態度	28%	59%	12%	1%

看護学部	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解①	19%	76%	4%	1%
知識・理解②	27%	70%	1%	1%
技能①	27%	70%	1%	1%
技能②	13%	82%	4%	1%
技能③	13%	83%	3%	1%
技能④	14%	79%	6%	0%
思考・判断・表現①	17%	79%	3%	1%
思考・判断・表現②	17%	79%	3%	1%
思考・判断・表現③	15%	81%	3%	1%
関心・意欲・態度①	28%	68%	3%	1%
関心・意欲・態度②	26%	68%	5%	1%

生活科学科	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解	27%	72%	1%	0%
技能	28%	69%	3%	0%
思考・判断・表現	29%	60%	11%	0%
関心・意欲・態度	41%	53%	6%	0%

文科	十分に身に付いている	まあまあ身に付いている	あまり身に付いていない	全く身に付いていない
知識・理解	26%	69%	4%	1%
技能	24%	68%	7%	1%
思考・判断・表現	31%	61%	7%	1%
関心・意欲・態度	41%	54%	4%	1%

社会人基礎力自己評価

90%以上の卒業生が「十分に身に付いている」あるいは「まあまあ身に付いている」と自己評価した能力は、12項目のうち「主体性」「実行力」「課題発見力」「傾聴力」「柔軟性」「状況把握力」「規律性」の7項目であった。

Q.以下の能力や技能について、あなたは本学在学中にどの程度身につけたと考えていますか。

主体性～物事に進んで取り組む力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	32%	28%	33%
まあまあ身に付いている	57%	64%	60%
あまり身に付いていない	10%	8%	7%
全く身につけていない	1%	0%	0%

働きかけ力～他人に働きかけ巻き込む力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	22%	22%	27%
まあまあ身に付いている	58%	61%	58%
あまり身に付いていない	18%	16%	14%
全く身につけていない	1%	1%	1%

実行力～目的を設定し確実に実行する力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	27%	29%	34%
まあまあ身に付いている	63%	62%	58%
あまり身に付いていない	9%	9%	8%
全く身につけていない	1%	0%	0%

課題発見力～現状を分析し目的や課題を明らかにする力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	26%	25%	29%
まあまあ身に付いている	64%	66%	62%
あまり身に付いていない	10%	8%	8%
全く身につけていない	0%	0%	0%

計画力～課題の解決に向けた課程を明らかにして準備する力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	22%	23%	26%
まあまあ身に付いている	64%	64%	59%
あまり身に付いていない	13%	12%	14%
全く身についていない	1%	0%	1%

創造力～新しい価値を生み出す力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	26%	24%	27%
まあまあ身に付いている	57%	58%	58%
あまり身に付いていない	17%	16%	14%
全く身についていない	1%	1%	1%

発信力～自分の意見をわかりやすく伝える力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	22%	22%	23%
まあまあ身に付いている	62%	61%	61%
あまり身に付いていない	16%	15%	16%
全く身についていない	0%	1%	1%

傾聴力～相手の意見を丁寧に聞く力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	41%	45%	52%
まあまあ身に付いている	54%	51%	45%
あまり身に付いていない	4%	4%	3%
全く身についていない	0%	0%	0%

柔軟性～意見の違いや立場の違いを理解する力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	39%	38%	44%
まあまあ身に付いている	57%	57%	51%
あまり身に付いていない	4%	5%	4%
全く身についていない	0%	0%	0%

状況把握力～自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	33%	36%	42%
まあまあ身に付いている	61%	60%	53%
あまり身に付いていない	6%	4%	4%
全く身についていない	0%	0%	0%

規律性～社会のルールや人との約束を守る力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	40%	46%	52%
まあまあ身に付いている	55%	50%	44%
あまり身に付いていない	4%	4%	3%
全く身についていない	1%	1%	0%

ストレスコントロール力～ストレスの発生源に対応する力～	2017年度	2018年度	2019年度
十分に身に付いている	27%	30%	30%
まあまあ身に付いている	55%	57%	56%
あまり身に付いていない	17%	12%	12%
全く身についていない	2%	1%	2%

意欲的に取り組んできた項目

「専門教育科目の学修」については 91%、「全学共通教育科目の学修」については 81%の卒業生が「意欲的に取り組んだ」という回答であった。次いで、進路に関することや進路先で必要となるリテラシーに関する「就職活動やその準備」「PC 等を活用した情報利活用能力の修得」について意欲的に取り組んだという回答であった。

Q.あなたが在学時代に学業に関連する次の各項目で意欲的に取り組んできた活動はどれですか。

2019年度

	意欲的に取り組んだ	特に意欲的に取り組んでいない
全学共通教育科目の学修	81%	19%
専門教育科目の学修	91%	9%
PC 等を活用した情報利活用能力の修得	75%	25%
英語の運用能力の修得	59%	41%
英語以外の外国語の運用能力の修得	56%	44%
国際交流や異文化交流活動	33%	67%
資格取得	63%	37%
就職活動やその準備	80%	20%
正課外活動（クラブサークルなど）	43%	57%
ボランティア	26%	74%

各種満足度

「あまり満足していない」あるいは「全く満足していない」と回答した卒業生が 10%以下の高満足度の項目は、15 項目のうち「教員による指導・支援」「助手による指導・支援」「正課外教育（共立アカデミーなど）」「体育施設の設備環境」「ラーニング・コモンズ」「図書館利用サービス」の 6 項目であった。「あまり満足していない」あるいは「全く満足していない」と回答した卒業生が 20%以上の項目は「kyonet」「学生食堂・売店」「情報関連の設備環境（PC 環境、プリンタ環境、Wi-Fi 等）」の 3 項目であった。

Q.あなたの次の各項目に対しての満足度を教えてください。

2019 年度

	非常に満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	全く満足していない	利用していないので分からない
・教員による指導・支援	38%	54%	7%	1%	0%
・助手による指導・支援	46%	44%	8%	2%	1%
・職員による指導・支援	28%	53%	13%	3%	3%
・履修指導	24%	50%	15%	3%	7%
・学生生活支援	23%	49%	12%	3%	13%
・クラブ・サークル支援	13%	26%	13%	3%	45%
・就職・進路支援	31%	44%	11%	2%	12%
・正課外教育（共立アカデミーなど）	22%	40%	7%	1%	30%
・kyonet	22%	59%	17%	3%	0%
・教室・実験・実習室の設備環境	30%	56%	10%	2%	2%
・体育施設の設備環境	18%	38%	7%	1%	34%
・ラーニング・コモンズ	29%	37%	5%	1%	28%
・図書館利用サービス	38%	48%	7%	2%	6%
・学生食堂・売店	18%	50%	23%	6%	3%
・情報関連の設備環境（PC 環境、プリンタ環境、Wi-Fi 等）	26%	51%	17%	6%	1%

授業時間外の学修時間

2019年度の授業時間外の学修時間は、「していない」が14%から6%に減少し、4時間以上が4%から11%に増加するなど、全体的に増加した。

Q.あなたは授業時間以外に授業に関する事前事後学修を1日あたり平均してどの程度実施しましたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の制作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

	2017年度	2018年度	2019年度
6時間以上（週42時間以上）			4%
5時間以上-6時間未満（週35-42時間）			3%
4時間以上-5時間未満（週28-35時間）	6%	4%	4%
3時間以上-4時間未満（週21-28時間）	6%	5%	9%
2時間以上-3時間未満（週14-21時間）	12%	11%	17%
1時間以上-2時間未満（週7-14時間）	25%	26%	33%
1時間未満（週7時間未満）	37%	39%	25%
していない	14%	14%	6%

注) 2019年度より、設問に「※」を追加し、選択肢に「6時間以上（週42時間以上）」「5時間以上-6時間未満（週35-42時間）」を追加しています。

相談できる関係の人

91%の卒業生は相談できる関係の人が「いた」と回答した一方で、9%の卒業生は「いない」という回答であった。「いた」と回答した卒業生の72%は「本学内の友人」という回答であった。また「本学の教員」が22%、「本学の助手」が14%という結果であった。

Q.あなたは在宅中悩みや不安なこと、将来のことなどを気軽に相談できる関係の人はいましたか。

	2019年度
いた	91%
いない	9%

Q.「いた」と回答した学生は、以下の選択肢のうち該当する人にチェックを入れてください。（複数選択可）

	2019年度
本学内の友人	72%
本学の教員	22%
本学の職員	7%
本学の助手	14%
本学以外の友人	51%
家族	54%
その他	2%

1 週間あたりの学修行動

大学4年生あるいは短大2年生という卒業期において、多くの時間は「授業の受講」「就職や進路に関連する活動」「アルバイトや仕事など」に費やしているという結果であった。

Q.あなたはこの1年間の授業期間中、次の各項目において1週間の生活でおおむねどのくらいの時間をかけて取り組みましたか。

2019年度

	20時間以上	15時間以上 - 20時間未満	10時間以上 - 15時間未満	5時間以上 - 10時間未満	3時間以上 - 5時間未満	1時間以上 - 3時間未満	1時間未満	していない
授業の受講（授業1コマを2時間として計算してください）	13%	13%	17%	16%	13%	18%	6%	4%
授業時間外の授業に関連する学修	5%	4%	7%	11%	14%	31%	19%	11%
授業に関連しない学修	3%	2%	4%	6%	9%	22%	22%	31%
正課外活動（クラブサークル、ボランティアなど）	4%	2%	4%	6%	8%	11%	9%	56%
就職や進路に関連する活動	11%	7%	8%	15%	18%	24%	11%	6%
趣味や友人等との遊び	18%	8%	16%	22%	21%	13%	3%	1%
アルバイトや仕事など	25%	19%	21%	20%	5%	4%	1%	5%

就職・キャリア

卒業後の進路目標を達成するために活動を始めた時期は「3年次後期」が39%と最も多かった。PRした学生時代の経験は「アルバイト」「学業」「サークル」という順番になっていた。内定については複数社獲得している卒業生が48%いた。進路を確定させた時期は「6月」が22%と最も多く、前期（8月）までに66%の卒業生が確定させていた。就職に関する不安は「就職できるかどうか」が56%と最も多かった。就職先を決める際、最も重視したポイントは「仕事内容」が27%と最も多かった。第一志望の進路先に進んだ卒業生は65%であった。進路先について「大変満足している」「まあ満足している」と回答した卒業生は93%という結果であった。

Q.自身の卒業後の進路目標（進学や就職）を達成するために活動を始めた時期はいつですか。

	2019年度
1年次前期	4%
1年次後期	8%
2年次前期	6%
2年次後期	6%
3年次前期	21%
3年次後期	39%
4年次前期	15%
4年次後期	2%

Q.履歴書や面接で最もPRした学生時代の経験は何ですか。

	2019年度
学業	21%
サークル	13%
部活	6%
アルバイト	41%
友人	0%
資格取得	5%
ボランティア	4%
留学	3%
その他	6%

Q.内定は何社獲得しましたか。

	2017年度	2018年度	2019年度
5社以上	7%	6%	6%
4社	6%	7%	6%
3社	13%	14%	14%
2社	27%	23%	22%
1社	36%	40%	40%
内定なし			4%
進学			4%
起業			0.2%
その他			3%
内定なし（進学者含む）	11%	10%	

Q.進路を確定させた時期はいつですか。

進路確定時期	2017年度	2018年度	2019年度
4年次（2年次）4月	7%	8%	9%
4年次（2年次）5月	10%	11%	13%
4年次（2年次）6月	22%	24%	22%
4年次（2年次）7月	16%	16%	13%
4年次（2年次）8月	10%	9%	9%
4年次（2年次）9月	7%	7%	6%
4年次（2年次）10月	8%	8%	9%
4年次（2年次）11月	4%	4%	4%
4年次（2年次）12月	4%	3%	4%
4年次（2年次）1月	3%	2%	3%
4年次（2年次）2月	3%	4%	2%
4年次（2年次）3月	5%	4%	3%
その他			5%

Q.在学中に就職について次のような不安を感じたことはありますか。（複数回答可）

	2018年度	2019年度
就職すること自体	42%	45%
就職できるかどうか	57%	56%
自分の適性に合った職業を選べるか	39%	43%
就職先で人間関係にうまくとけ込めるかどうか	29%	32%
就職して様々な拘束を受けることに耐えられるかどうか	17%	21%
いつ頃から就職活動をしたらよいか	18%	22%
就職することによって、自分の生き方を貫けるかどうか	15%	16%
特に不安を感じたことはない	5%	7%
その他	2%	2%

Q.就職先を決める際、最も重視したポイントは何ですか。

	2019 年度
企業ブランド	6%
企業理念	9%
将来性	8%
社会貢献度	2%
給与	4%
勤務時間	2%
勤務地	9%
仕事内容	27%
福利厚生	11%
労働環境（ブラック、ホワイト）	12%
教育・研修制度	2%
進学等その他進路	3%
その他	4%

Q.進路先の志望度は何番目ですか。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
第一志望	58%	65%	65%
第二志望	24%	22%	19%
第三志望	7%	5%	5%
第四志望以下	12%	8%	10%

Q.進路先に満足していますか。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
大変満足している	42%	50%	47%
まあ満足している	49%	44%	46%
あまり満足していない	5%	4%	5%
満足していない	4%	2%	3%

本学の総合満足度

本学に入学をして「大変満足している」「まあ満足している」と回答している卒業生は 93%であった。また、所属していた学部・科に対して「大変満足している」「まあ満足している」と回答している卒業生は 94%であった。本学を家族や友人に勧めたいかという問いについて「ぜひ勧めたい」「勧めたい」と回答した卒業生は 82%であった。

Q.あなたは本学に入学して満足していますか。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
大変満足している	46%	47%	44%
まあ満足している	48%	50%	49%
あまり満足していない	5%	4%	6%
満足していない	1%	0%	1%

Q.あなたは所属していた学部・科に満足していますか。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
大変満足している	52%	52%	51%
まあ満足している	42%	44%	43%
あまり満足していない	5%	3%	5%
満足していない	1%	1%	1%

Q.あなたは本学に興味を持っている家族や知人に入学を勧めたいですか。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
ぜひ勧めたい	31%	29%	29%
勧めたい	58%	60%	53%
あまり勧めたくない	9%	10%	15%
全く勧めたくない	2%	2%	3%